ケナガネズミ

【県内生息地】奄美大島・徳之島（地域を定めず指定）
【種　　別】国指定天然記念物
【指定年月日】昭和 47 年５月 15 日

頭胴長約 25cm，尾長約 30cm で，日本産のネズミの中では最大である。ほぼ全身黄褐色で，普通の体毛の他に，背中には約７ cm の長い剛毛が生えている。尾の色は，付け根から半分ぐらいまでは褐色で，後の半分は白い。

高木の生える照葉樹林内に生息し，昼間は樹洞で休み，夜間に活動する。活動はおもに樹上で行い，時々地上に降りるが，動作は非常に緩慢で警戒心が少ない。雑食性で，シイの実や昆虫類などを食べる。

奄美大島，徳之島，沖縄島に生息する日本固有種である。